

月刊 えんげき 塩劇(塩釜高校演劇部)

演劇部の活動（活動場所：西キャンパス雄志会館）

月	演劇部の今後の活動予定
6 月	1 日…学校再開 11 日…部登録

◆ついに学校が再開しました。そして、部活動も再開となりました。当面はフルの活動とはなりませんが、それでも再開できたことは喜ばしい限りです。もちろん、新型コロナウイルス感染の心配がなくなったわけではありません。可能な限りの準備・体制をもって少しずつ活動を広げていければと思います。

◆そして、11 日は部登録となります。4 月に新入生として塩釜高校に入学した新入生にとっては、やや急な展開に感じるかもしれませんが、部登録までのわずかな期間で、まず演劇部に来てみてください。当面は一日おきの活動となりますがよろしくお願いします。そして、11 日の部登録で私たちと一緒に演劇を楽しむメンバーになることを待っています。

※活動場所は西キャンパスの雄志会館という、校舎裏にある建物です。少しわかりづらいかもしれませんが、駐輪場の脇の坂道を登り切った突き当りにありますので、ぜひ来てください。なお、ビデオ上映などの場合は、西キャンパス3F図書室の隣の教室で活動する場合も時々あります。雄志会館で不在の時は、こちらに来てみてください。

◆今年度の部活動はどこも例年通りではなく、各大会が中止となっていますが、演劇はまだ可能性を残しています。それは、演劇関係のコンクールが秋から冬の時期だからです。もちろん、今後の新型コロナウイルスの感染状況でどうなるかが決まるのですが、現時点ではどんな形にせよ実施する方向で検討しています。実施となっても無観客または人数制限などが考えられますが、それでも実施できる可能性がある限り、前を向いて頑張っていこうと思っています。ただし、例年 5 月に上演していた塩釜高校の定期公演は結局実施できませんでした。今後、校内発表などを検討して時期を考えたいと思っていますので、動きがあり次第、このHPで情報提供していきたいと思っています。

◆最後に、いつものように演劇の専門用語？を紹介します。

ホリゾント幕(略してホリ幕)…主に舞台の一番奥にある白色の幕で、上下にあるホリゾントライトを当てて芝居の背景として使います。時間経過や心情の変化を表したりすることに使われます。ホリゾントライトは上の方をアッパーホリ、下の方をローホリと呼び、この 2 つの組み合わせと色の濃淡などでいかに芝居に効果を持たせるか、照明担当の腕の見せ所です。なお、閉じた空間を演出したい場合などは、あえてホリゾント幕を使わない場合もあります。